



飛鶴の森林から

当ふれあいセンターは、国有林をフィールドとして北海道の多様な自然との共生に向けた自然再生活動に取り組む NPO 等の活動支援、森林環境教育等に携わる教育関係者の支援・技術指導等を行っています。

パイロットフォレストで教員初任者研修を実施

8月3日(火)、北海道教育庁釧路教育局が実施する初任者研修(宿泊研修)がパイロットフォレストで行われました。この研修は2泊3日の予定で厚岸少年自然の家を拠点に行われ、「野外における諸活動の指導法の基礎を取得し、今後の教育活動の充実に役立てる」ことを目的としています。研修には、今年度釧路管内で新しく教員(小・中・高校、特別支援学校)に採用された76名の皆さんが参加しました。

この研修の支援に当たっては、参加者数が多いこともあり、釧路湿原森林環境保全ふれあいセンターと根釧西部森林管理署が共同して体験プログラムを準備し、それぞれの体験がスムーズに出来るよう実施方法を検討し取り組みました。

体験プログラムには、間伐体験、枝打ち体験、カミネッコンによる苗木作りと望楼からのパイロットフォレスト・カラマツ林の見学、の3つを準備し、グループに分かれて体験した後、全員でカミネッコンの植樹をしてもらいました。また、実施に当たっては、それぞれの作業の意義を理解してもらうこと、転倒や刃物によるケガ、蜂刺され等を防ぐこと、には特に留意しました。

この研修が契機となり、近い将来、子どもたちの環境学習につなげてもらえる先生が一人でも現れたらうれしいと思います。担当職員一同このような期待を持ち、初めての教員初任者研修の支援プログラムを終了しました。



間伐体験



枝打ち体験



カミネッコン作り



カミネッコン苗木の植樹

「フォレストスクール～自然の中で遊ぼう!学ぼう!」釧路市子ども遊学館と自然観察会を実施

8月29日(日)、釧路市子ども遊学館と連携し、標茶町・厚岸町にまたがる国有林「パイロットフォレスト」において、自然観察会「フォレストスクール～自然の中で遊ぼう!学ぼう!」を実施しました。子ども遊学館が参加者を募集した小学生の親子など16名が参加して、「飾り炭作り」、「火おこし体験」、「森の宝さがし」、「望楼の見学」を行いました。



飾り炭作りでは、松かさやクルミなどが本当に炭になるのか半信半疑の様でしたが、窯に火を入れると、子どもたちが火吹き竹で火起こしを手伝ってくれました。火起こし体験では、木と木の摩擦熱で火をおこす道具を

火起こしに挑戦中



森の宝探し

つかい火起こしに挑戦しました。最初は、初めて見る道具に戸惑っていましたが、徐々にコツをつかみ親子が苦勞の末、やっと火を起こすことができました。森の宝探しでは、歩道のウッドチップの中に埋められた「お宝」を、写真を手がかりに探し出してもらいました。また、遊歩道の間地点で参加者が集まり記念撮影を行いました。

最後に望楼に登り、広大なカラマツ林の展望を楽しんでもらいました。



全員で記念撮影

パイロットフォレストにおける野生動物の 自動撮影調査（予備調査）結果について



自動撮影カメラ設置状況

調査期間 平成22年7月6日～平成22年7月27日（3週間）

調査地 パイロットフォレスト内の湿地や林道周辺など14定点

= 自動撮影カメラにより生息が確認された
野生動物（一部）を紹介します =



タンチョウヅル
(7/23 7:08 撮影)

顔が見えないのが
残念です。



ヒグマ (7/17 11:44 撮影)



コウモリ (7/14 2:02 撮影)



エゾシカ (7/17 5:54 撮影)



キタキツネ (7/17 16:47 撮影)

これらの他に、エゾタヌキ・ミンク・エゾリス・鳥類などが撮影されています。

釧路湿原森林環境保全ふれあいセンター

〒085-0825 釧路市千歳町6-11

TEL 0154-44-0533 FAX 0154-41-7305

URL http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/kusiro_fc/index.html

E-mail h_kusiro_f@rinya.maff.go.jp